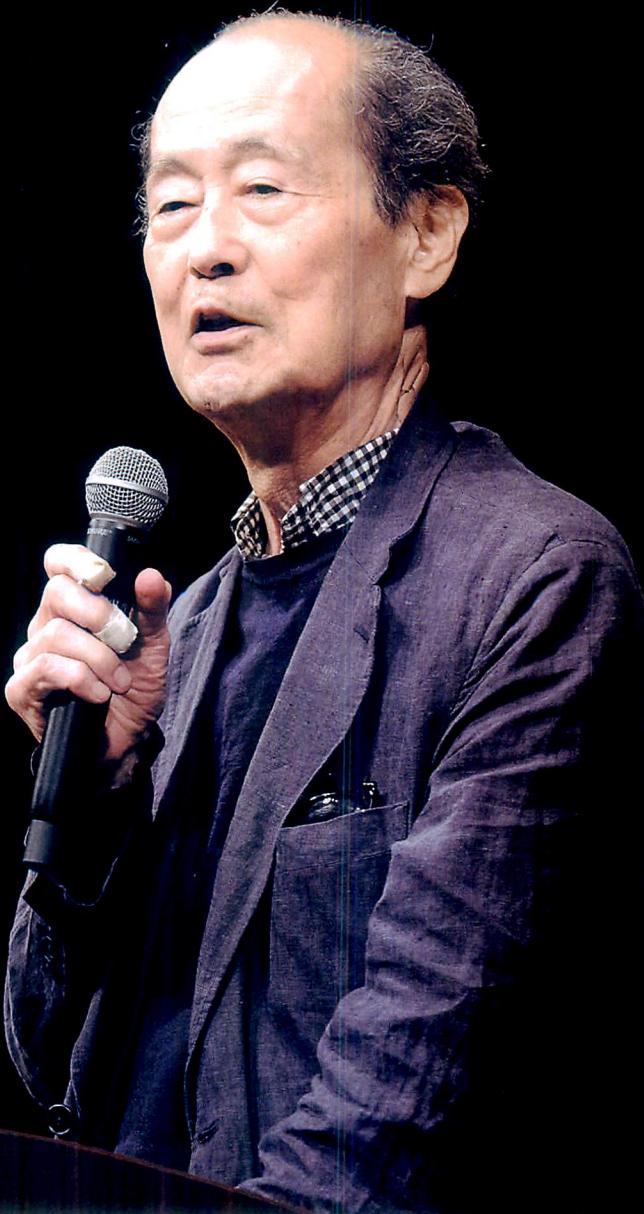


写真で偲ぶ

永戸祐三さん ありがとう

歴史はいつか
眞実にいたる



協同労働で新しい社会を

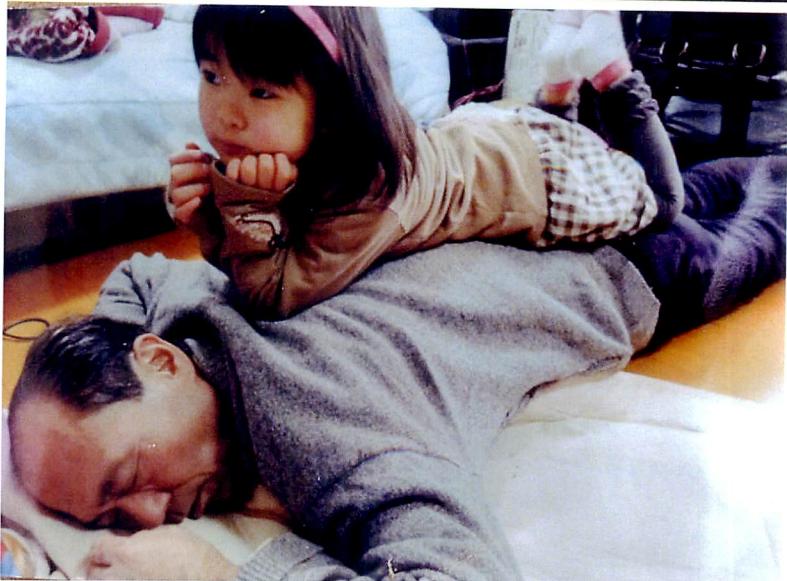
一般社団法人日本社会連帯機構「松元ヒロライブ+沖縄連帯トークセッション」(2025年5月25日)
7月16日逝去。ご冥福をお祈りいたします。



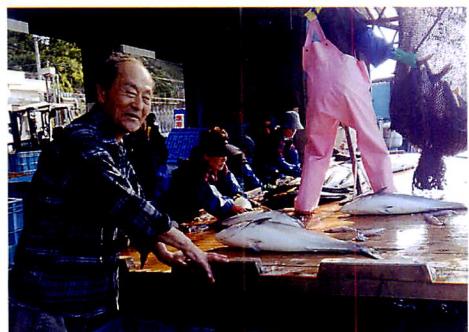
幼少期からずっと潜ってきた京丹後市
久僧の海。若かりし頃の海パンは赤



甥・古村伸宏さん（現・日本労
働者協同組合連合会理事長）と



お酒を呑むと
「指圧を」と
背中に乗るよ
うせがむが、
そのまま寝て
しまうので、
飽きてしまう
孫



毎朝、伊根町の漁港へ買
い出しに。潜って獲った
ものと漁港で買い付けた
ものなどを調理。「食卓
には温かい汁ものがない
とダメ」が持論



病で言葉が出
にくくなり筆談。
最期までメッ
セージを届けよ
うとした



毎晩大宴会。近所の方や親族、岩
城雄作さん一家など労協の仲間も



訴える



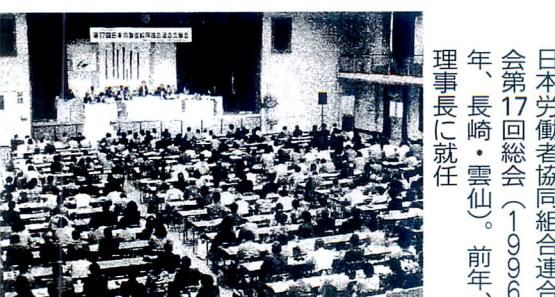
中高年雇用・福祉事業団全国協議会第3回総会（1982年3月）で基調報告。下は、東葛病院の引き渡し清掃（同7月）。指導してくれた興和ビルメンテの池山さん（右）と



事業団対策



建設一般全日自労事業団対策会議（1983年9月）で。中央は中西五洲全日自労委員長



日本労働者協同組合連合会第17回総会（1996年、長崎・雲仙）。前年、理事長に就任



全学連の集会で（場所など不明）

5月16日

祖國と学問のために

奴らを通すな！

君の怒りをすべての国民に

政府 20日までに国会上程！

暴挙を糾弾つきぎにスト突入

小選挙区制国会上程阻止／筑波法案発表／田中内閣打倒！

緊急特集国民教育16号 筑波大学構想と大学改革

労働旬報社 どぶ川学級

小選挙区制、筑波大学法案に反対して決起を呼びかける全学連機関紙「祖国と学問のために」

筑波大学法案

国會議員にも全答應する

筑波共闘結成17日集会

筑波大学法案

全日本学生同盟会連盟

正義と真実の旗の下に

民主化

固きスク

を、祖

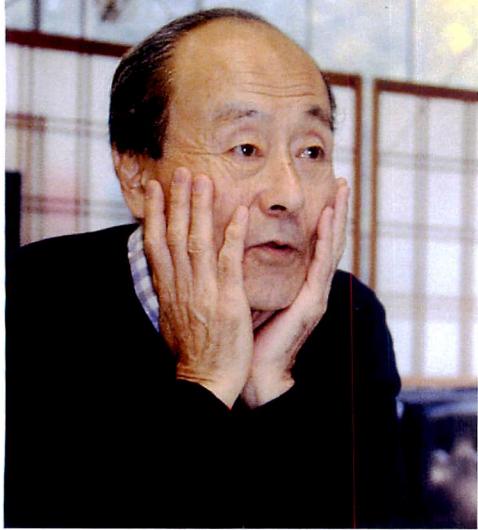
田中

豊田



全学連大会で基調報告（1974年、日比谷公会堂）映画「正義と真実の旗の下に」から

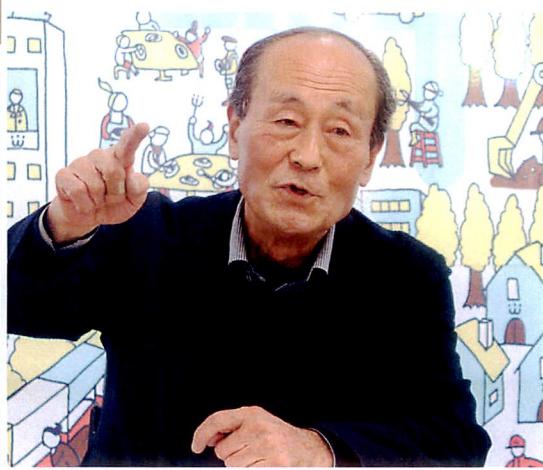




沖縄・辺野古基地建設反対
(2011年)



東北復興へ緊急集会(料理も準備、2011年3月26日)

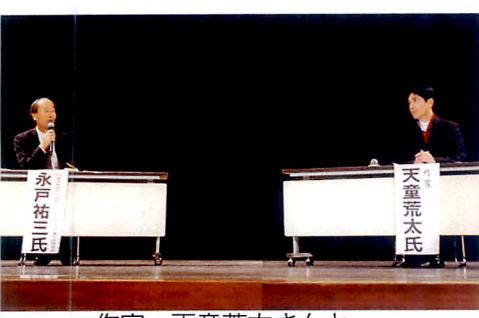


対談

菅原文太さんと対談（2014年11月5日）。
3週間後の28日、文太さんは亡くなった



ノーベル経済学賞マルティア・セン教授と（ケン
ブリッジ大学で、2000年）労協新聞掲載年



作家・天童荒太さんと



哲学者・斎藤幸平さんと



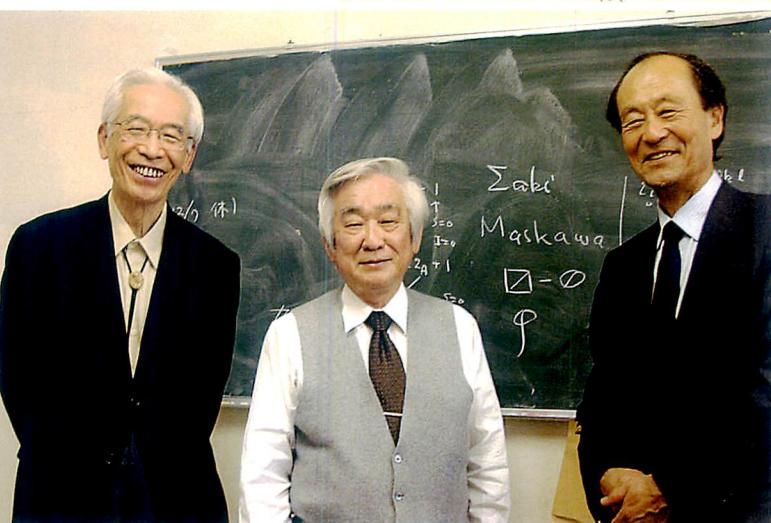
労協法に関わって衆議院法制局奥克彦さんと



JA全中・萬歳章会長と (2015年)



ノーベル物理学賞益川敏英教授と（京都産業大学
で。左は池上惇京都大学名誉教授。2010年）



経済評論家内橋克人さんと（左は菅原正純さん。
1997年）



あんなことこんなこと



日本国家公務員労働組合連合会副委員長、日本労協連副理事長を務めた田村守保さん(中央)らと



福島第一原発事故後、「原発ゼロ」を強く主張する小泉純一郎元首相らと



近年は農業再生に力。「滝瀬塾」説明会(25年3月)で、塾長の元埼玉県議会議長・滝瀬副次さんらと



「みんなでつくるってみんなで食べる田んぼ」
のワーカーズコープ山口で



上機嫌で駅ホームに座り込む。古谷直道元労協連理事長と



農業講座で(2024年)



誕生祝い
(2018年)



ヘルパー講座で(左は岩城雄作センター事業団元理事長)



労働者協同組合法制定へ



篠原孝議員と



田村憲久議員と



連合・笹森清会長と(2002年、右は菅野正純労協連理事長)



後藤茂之議員(右から2人目)らと

2020年12月4日、参議院本会議の傍聴に向かう



永戸さんの遺影の前に
傍聴券2枚が



「労働者協同組合法」成立

2020年12月4日(金)

コロナ禍で、こじんまり
と祝賀会。舛屋敬悟議員
(中央) 山本幸司さんと



「協同労働の協同組合法」制定を

全党参加の「議員連盟」奮闘、地方議会決議も相次ぐ



自ら参画する新しい働き方が
日本を再生する大きな一步に

議員連盟坂口会長強い決意



議員連盟役員
坂口会長も熱く
法制化を目指す横浜集会(2008年)
で話す永戸さん(後ろ姿、右)



新春交歓会(2019年)で猪鍋を用意。元議員連盟会長の坂口力さんらと

労協連総会まとめ

永戸祐三理事長

永戸祐三理事長による「総会のまとめ」(大要)です。総会あいさつ、センター事業団総代会でのあいさつの内容も加味しました。

「戦後総決算」の3年間に

「共謀罪法」の本質

「抵抗と創造・自治を高める」が、総会の中心的なテーマだと私は考えた。

森友学園や加計学園の問題は、政治家が命令し、官僚が加担して、学園の経営者が国家の金を奪い取るという事件だ。こうした不正を覆い隠し、この社会をもっとよくしようと多くの国民が力を向かって運動を取り組み、打てるかも知れないことへの対策を様々な打つ。これが「共謀罪法」の本質だと思つ。

今、戦後75年を迎える2020年までに、天皇の退位と皇太子の即位新元号制定、そして憲法の改正を東京オリンピックの狂騒の中で通じ切つてしまおうという絵柄が、権力の側から出されている。

國家主権・国家主義、明治憲法体制への復古



「まとめ」を行う永戸理事長

「抵抗と創造——自治を高める」 一つひとつ取り組みに目一杯の愛情を

高揚したが、政治システムや市場システムが行き詰まるとき、地域で暮らすことと企業で暮らすことと企業に雇用され賃金をもらって生活することがバラバラにされ、働くことと労働することが金に換算される以外に価値を持たないものとされ至った。これが致命的で、社会運動の生命力を衰退させてきた。

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

高揚したが、政治システムや市場システムが行き詰まるとき、地域で暮らすことと企業で暮らすことと企業に雇用され賃金をもらって生活することが金に換算される以外に価値を持たないものとされ至った。これが致命的で、社会運動の生命力を衰退させてきた。

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

私たち、良心と良識をかけて、社会の新しい流れ、政治の新しい流れ、地域が必要とする真に対決する運動とは

「全面的発展への移行期」

今日までの発展の要因

持場で民主主義高め

憲法の基本原則—国

民主権、基本的人権、

平和主義、市民自身

があぐらをかいてきた

面はない。学校で、

企業で、地域で、民主

の発展の中で、よい仕

事を深め、協同労働に

行き着いた。協同労働

を核とした協同組合

は、「人々の生活と地

域」を基礎として、自

らの存在根拠と役割、

任務を規定した。この

出来た。読み返してい

るが、我々の為してき

たことは、一言で現わ

すと、「学び合い、支え

合い、地域で共に発展

し、「市民の時代」「地

域の時代」を切り拓く

ことだった。

記念誌「ワーカーズ

コープ35年の軌跡」が

出来た。読み返してい

るが、我々の為してき

たことは、一言で現わ

すと、「学び合い、支え

合い、地域で共に発展

し、「市民の時代」「地

域の時代」を切り拓く

ことだった。

私たち、事業団と

は何か、労協、協同労

働の協同組合とは何者

か、ということを常に

自らに問い合わせてき

た。それは突き詰めて

今まで日本社会の戦後

が総決算されるときに

なるだろう。

そう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元気に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元気に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元気に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元気に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元気に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

が2兆円になろうが、

どここの地域が元的に

なつたのか、どこの誰

か、労働、仕事をする

人が、人間とはなに

か、労働、仕事をする

といふことのなかの

市場経済が駆けんてい

るときには社会運動も

これまで日本社会の

が総決算されるときに

なるだろう。

どう考へれば考へる

ほど私たちは、権力

者たちがむき出しの暴

が元気になつたのか。

1983年(昭和58年)9月1日

じ れ う だ ,

「くもりガラスを手でふいて」
事業団をめぐって
—というよりも、全
日自労のこれから
路線をめぐって、い
ろいろな議論がされ
ていますが、前提的
にはつきりしてお
かなければならぬ
ことは、いまの全日
自労の幹部にとって
の選択肢は、言われ
ているほど広くはな
い、ということです。
事業を幹部の主觀
的な願望から見るの
でなく、客観的にわ
れわれがどこまで追
いつめられているの
かを、冷厳に見ること
だらう。

「たら」とか「れ
ば」「一こうだつたら
とか、こうすれば、



雇用・失業保障闘争の新しい 拠点を全力で構築しよう

永戸第二組織
部長の発言

自らの幹部にとってもあつた中堅に連れているほど広くはない、ということで、事務局を幹部の主觀的な願望から見るのではなく、客観的にわれわれがどこまで追いつめられているのかを、冷感に見ることだらう。「たら」とか「れば」「こうだったら」とか、こうすれば、手でふいて、あなた明日が見えますか」という歌があります。

「ぐるりガラスをき反対、死ぬまで働かれてくれば」ということがだけで、一体通じるだろうか。じやあ、仕事がな

東葛事業団など、われは本当の新しい
全曰自労のまつたく力を獲得したことにならぬか。
組合員が二十人、三人十人ともふえていま
す。この人たちが、半年もたなないうち
に、自分たちと同じ見することができ
るからいやだと言つてゐる事業団を中心す
る大官の發言で明確に
なるのではないか。
失対内外むすぶ
失公的労争事業、失
事業団を中心にす
るからいやだと言つてゐる事業団で、そ
ういう場所で、点を事業団で保証して
いる人たち自身の問題では、事業団であり運動体にな
ったと思ひます。
事業団は第一失対にな
るといふことですが、どういうことが
永戸第二組
部長の發言

よ。そういうことでしょくはほくらの世代であります。それは、われわれの社会の病氣であります。失业問題で、われわれの事業体をつくるうとしているわけです。

民運連や生協があそこまで成長していきます。そうしたら、この事業団ものびないわけはありません。

今日自労の旗を守りぬく。いま私は全日自労に入つて六年になり

東葛藤をテコにしても、全国に三十人くらいの若い人が訓練を受け、いま全国でがんばっています。本部でも全日自労から給与を保障しているのは二人に一で、事業団独自に、すでに四〇五人の事業団員であります。

かはたして、いた役割
とその目的、そして
軍拡臨調の風の中で
なぜ全日自労が生き
のこなればならぬ
いのかを訴えたら、
手弁当でもはせ参じ
てくれる人は多いは
ずです。その訴えが
できるからこそ、私
は全日自労は強いと
思いますし、そこに
事業団の構想をすえ
ていただきたいとい
うことを見後にして
発言を終わります。

3ヶ月、あらゆる地域
で地域の眞の発展の序
曲をつくり上げてほし
い。その序曲を持ち
寄って、いわばコンサ
ートのよだな全国協
同集会にしたい。その
「コンサート」は、安倍
政権のやり方にに対する
徹底的な反撃の狼煙と
もなるだろう。

茲賀に集つた全国の

して、自分たちの取り組みの前提に置き続けてほしい。

のとしてできないのかどうか。そこで、まあ、何千万といふう不安定労働者や、明日在は首をつる出すべきいれる自治体があふうか、という人たちを助けることができるのは、この全日本労働をおいて他にはないという思いを強く思っています。

務局員がいます。それ以外に、直轄事業や何かで、二十人でいどこの事務局員扱いの人間が、がんばっています。これからも、百名、百五十名という若い人材を、何とかして養成する

10月7・8日、滋賀県で全国協同集会が開かれます。2020年までの3年間が「戦後総決算の時期になる」と話したが、その船出

連合会理事長としての最後のメッセージを、新しいリーダーへ贈りたい。人は変わるものだ。つまり人には無限の力がある



豊田 尚三(センター事業団・みさと事業所)

人類の大道を行け

人間として、同じ人間がつくりだしたとは言はずまし、遺産を前に
希望を失い、背筋にはりつく恐怖を多くの人々に
核戦争——人類絶滅の危機

全日自労大会での発言。
「くもりガラスを手でふ
いて明日が見えるか」と
挑発したと批判もされた

労協新聞新年号には、編集部からの求めに応じて
ペンネームで詩を書いた

連合会、センター事業団とも新たな体制になる。組合員、とりわけリーダーには、事業能力、経営能力、運動を組織する能力など、さまざまな能力が求められるが、その基礎は感性ではないか。感性ができるとしたら銳くなるのかは分からぬが、いよいよ飛躍しようといふときを迎へ、感性豊かなリーダーになつてほしい。

「ワーカーズコープの
眞の組合員は、社会公
会の変革者ではある。社
が行き詰まっていると
ころに新しい道をつけ
る存在である。その变
り組みの中でこそ、一
間として鍛えられる。
何ものも恐れず、せ
えず、決して躊躇せず、勇
氣をもって生き抜く力
悟を固め、心からの愛
を込めて、明日からの
取り組みに立ち上がる
ていただきたい。

仲間たちの思い出

根本を問い合わせ、熱くやさしく、背中を押してくれた

センター事業団理事の「協同労働がつくる新しい社会」の感想文
に書かれていた「永戸さんの思い出」を紹介。

自主自立を貫くこと
九州沖縄 牛草賢二
たくさんの中戸さん
の言葉の中で「納得の
いかない事とは戦う
事」「組合員(仲間)の
変化成長を信じ抜く
事」「誰かの責任にする
のではなく、自主自立
を貫くこと」が心に残
つており、指針となっ
ていて。

りにお越しいただいた
際、永戸さんは私たち
若手一人ひとりの話に
丁寧に耳を傾け、現場
での悩みや思いを聞い
てくれ、とても嬉しか
った。「若手が頑張ら
なければいけない。次
は誰が仕事を獲得する
んだ!」と熱い言葉で
激励してくれた。

澤君と奥さんが来て、
ギターとフルートでみ
んなで谷村新司の唄と
美空ひばりの川の流れ
のように歌つたら、
永戸さんがぽろぽろ泣
いていたのは今でも忘
れられない。

もあった。一人ひとり
の主体性を引き出すこ
とが大切であることも
に、「己」が何を為すの
か」というトップリー
ダーとしての明確な指
針・思い・使命・生き
方を示したことが「独
裁的」という言葉にも
つながっている。

声小さい、はつきりと
埼玉 関根宏樹

「全国地域おこし名
人・達人サミット桶川
山陰山陽 牧野仁嗣

北本」での活動の中で
自身の不満を法人批
判に転嫁する日々を過
ごしていた頃、ある会
議の喫煙所で近くにい
た永戸さんにライター
を借りた際、「協同す
ね」と冗談めかして感
謝を伝えたところ、穩
やかに笑ってくれた。

物事の根本捉えて行動
南東北 小椋真一

「お前は声が小さい、
もつとはつきり話せ」
と注意を受けた。実行
委員会では常に熱く語
り、言い合いになるこ
ともありながら、本音
で向き合っていく。

「翔け!」「翔べ!」
北東北 坂本典孝

20年前、就職超永河
期で連戦連敗の就職活

動に自暴自棄になる
中、タイミングよく誘
われた協同労働という
世界に事務局員候補と
して飛び込む際、永戸

さんに最終面接で当時
世間を賑わせていた郵
政民営化選挙について
問われた。社会の何た
るかも知らない未熟者
に滾々と民営化の悪影
響とその根本を説か

れた。その言葉が私
自身の背中を押す、どれ
だけ意味の深い言葉で
あつたか。

（以下、東北合同拡大
エリアマネージャー会
議レポートから）

社会連帯経営を軸に
南東北 池田道明

2010年、所長に
なりたてで、事業本部
長さえも雲の上の人だ
ったのに、所長会議を
行う会場の受付でいつ
もニコニコされて会場

に入つてくる方たちを
迎え入れ、終了時にも
握手をしてくださった。
会議の中のお話では
恐れをなすのに、ニコ
ニコして握手してくれ
た永戸さんにとっても
恐縮したのを覚えてい
ます。

厳しいところもあり
ましたが、本当に優し
い人だった。怒られて
も鼓舞されても、本当
に元気とやる気を何度
も何度ももらいました
(一度本気で怒鳴られ
たときは怖かった)。

（以下、東北合同拡大
エリアマネージャー会
議レポートから）

社会連帯経営を軸に
本部 小林文恵

して自ら捉え行動でき
る人間になれ」と言わ
んばかりに採用が決ま
る。

その後、若者自立塾

に行きましたが、「ワイ
ンを買ってこい、赤と
白と一本ずつ」とお
もしれない! これか
らは『社会連帯経営』
を作っていて、焼
酎や日本酒も飲んで、
いつもの永戸さんだ、
いつも欲しい」という
強いメッセージを伝え
られた事を鮮明に記憶
している。

坂本塞源

永戸後夫

「根本を問う」は「父
の教え」でもあった。
この書が仏壇に

という社会の根底で悩
み苦しむ若者を直視す
る現場に赴任、協同労
働と若者支援とが直結
した経験は全ての基に
なっている。

握手をしてくださった
方が永戸さんでした。
会議の中のお話では
恐れをなすのに、ニコ
ニコして握手してくれ
た永戸さんにとっても
恐縮したのを覚えてい
ます。

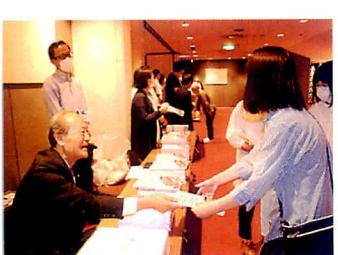
厳しいところもあり
ましたが、本当に優し
い人だった。怒られて
も鼓舞されても、本当
に元気とやる気を何度
も何度ももらいました
(一度本気で怒鳴られ
たときは怖かった)。

分散会では別人のよう
に主体性と主人公であ
ることの重要性を問わ
れ、地域に必要な仕事
を起こす、そこには社
会連帯活動が両輪で必
要なことを学び続けて
きました。

厳しいところもあり
ましたが、本当に優し
い人だった。怒られて
も鼓舞されても、本当
に元気とやる気を何度
も何度ももらいました
(一度本気で怒鳴られ
たときは怖かった)。

石巻一條暢

新所長研修だったと
思うが、分散会メンバー
に永戸さんが入つて
いて、いつもとは違う
笑顔で過去の自分の経
験を、私の正面に座つ
て話してくれた時、「あ
なたもそう思うだろ
う」と言葉を掛けてく
れ、「はい、そう思いま
す」と答えた。優しい
眼差しで、一人一人に
語り掛けてくれていた
ことを鮮明に覚えてい
る。いつもの壇上で叱
咤激励を鼓舞する永戸
さんとは別人のようだ



若手一人ひとりの話に
九州沖縄 東翔人
事業本部で開催され
た若手職員向けの集ま

を持って新年会。ギター
を持ち込んで大合唱を
していた。卓君がなく
なり、コロナ明けで初
めてやった新年会に小

さまで、永戸さんの家に
埼玉 成田誠
家が近かつたことも
あり、永戸さんとの会話
で向き合っていく。

打ち上げで、「一番変
わったのは関根だ」と
言わされた。その期待に
少しでも応えられるよ
う、真摯に取り組んで
いこうと思っています。

「一緒にやるんだ! 前
に進むんだ!」に、交
換していく心の支えだ
らなくては」:から、
ぼろぼろ泣く永戸さん

おでんとキムチ鍋大量
社会連帯 稲葉健太
2月5日退院され、
その後自宅にお見舞い



協同労働という生きかた

問題② 旬報社主催「協同労働がつくる新しい社会」発刊記念シンポで、佐高信さんはこう発言。「一回しか会っていないが意気投合した。もう一度話したかった。とくに『〇〇』ということについて」と。〇〇とは何でしょう。労協新聞10月5日号に答えが。

「佐高信の隠し味」はユーチューブで。旬報社主催シンポは「旬報社永戸本動画」でも検索できます。シンポの後に、永戸さんの総代会発言も収録。

問題① 「カバー」を取ると、○○○○○○○○が、それでも価値がある」とセンター事業団総代会（6月15日）で発言。○○○○○○○とは？



「従属労働」を前提にした「労働法」の中での労働者の権利擁護をめざして出版活動をしてきた者として、永戸さんが追い求め、実現してきた「労働者が主体となる協同労働」は驚きでした。永戸さんの思いが込められた本書をより多くの働く人たちに届けたいと思います。

旬報社代表取締役社長
木内洋育



問題③ 「歴史はいつか真実にいたる」。表紙のこの言葉は、永戸さん的好きな言葉で、労協連〇〇周年の記念式典では、扇子に。何周年的記念品でしょうか。



問題⑤ 永戸さんは何を持っているのでしょうか。よ～く見てください。魚を食べていると、「こんなものが入っていた」と。



問題⑥ 永戸さんが企画した映画「医師中村哲の仕事・働くということ」は、全国で〇万人が鑑賞しました。

2025年12月13日発行

写真は次の方々などの協力を得ました。西山正浩（表紙）の他、飯沼潤子、岩城亮平、氏家豊、五味明憲、友岡有希、永戸亮、森康行、労協新聞編集部。編集は松沢常夫。

答え ①労協法第
一条 ②自前 ③
30 ④別項 ⑤
釣り針 ⑥4

▷今、自分はどういう存在の姿なのだろうか。そして、これからどういう存在になっていくのだろう。そして、なるべき存在、いや、協同労働運動に参加することによって、どういう存在になっていかねばならないのか。どういう存在であるべきなのかと考えはじめる時がくる。あるべき存在（主体性、能動性への自己変革の道）のためには何が必要なのか、常に自らに問いかけ続けることとなっていく。